

事務所における環境保全の取り組み

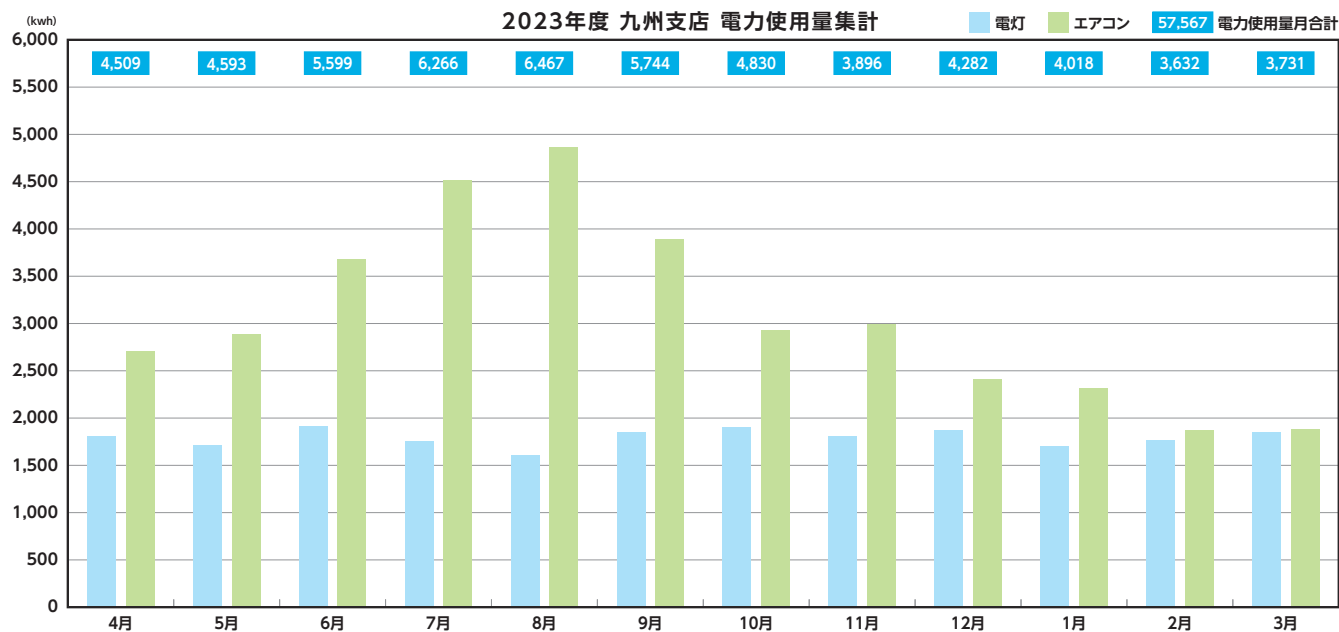
2023年度環境保全

本社・支店・営業所は、各事務所管理会社の環境管理体制に応じた取り組みを行っています。

また、事務所の環境対応活動の事例を以下に紹介します。

●九州支店での取り組み

九州支店では、未使用部屋・廊下の消灯はもちろんですが、昼食時間の消灯を積極的に実施しております。また、事務所内の空調も間引き運転したりと、常日頃から節電を意識しております。



各事業所における環境目標と実績評価

(1) 各工場部門の 2023年度環境目標の達成状況

新潟内燃機工場とニコ精密機器株式会社は、目標を達成しましたが、太田工場は、わずかに目標に届きませんでした。新潟ガスタービン工場と新潟鑄造工場、IPS新潟発電所は、前年度対比で増加となりました。実験に伴う試運転燃料の使用量増加や夏場・冬場の空調設備使用による電力使用量の増加などが影響しました。

エネルギー原単位の対前年度比の寄与度は、前年度同等となり、横ばい傾向です。工場全体の電気と燃料の消費量の原油換算値は、前年度対比24.0%削減しました(非化石エネルギー使用量を除く総エネルギー使用量は前年度対比25.1%削減)。CO₂排出量も前年度対比22.8%削減しています。

各工場では、電力回生装置導入や天井灯のLED化など、省エネの取り組みを進めており、エネルギー原単位の適正化の検討も継続しています。引き続きエネルギーを効率的に使用するための活動を推進してまいります。

(2) 事務所部門の 2023年度環境目標の達成状況

2023年度は、北海道支店と名古屋支店の電気使用量が増加しましたが、全体としては5.6%削減となり、目標達成となりました。

事務所部門の総エネルギー使用量の原油換算値は、前年度対比で14.5%削減、CO₂排出量は前年度対比1.5%削減しました。

WEB会議の活用、室内温度の適正化など省エネの取り組みを進めています。引き続きエネルギーを効率的に使用するための活動を推進してまいります。